

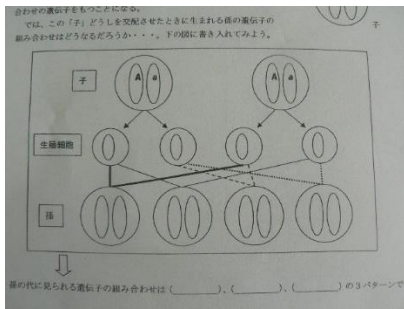
理科3年「遺伝の規則性」 K.T教諭

【授業の流れ】

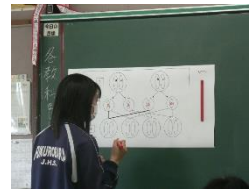
- (1) 教師自身の指の特徴は祖父の代からの遺伝であることや、自宅で飼っている犬の話から生徒の興味関心を高める。



- (2) スライドを使いながら、前時の復習がテンポよく進んでいく。
 (3) 授業のねらいを共有するとともに、一人一人が課題に対する予想を立てる。



ワークシートに記入することにより、授業に「静」の時間ができる。



- (4) 予想があっているかどうかを、できるだけ多くのケースから一般化していく。
 (理科の見方・考え方)

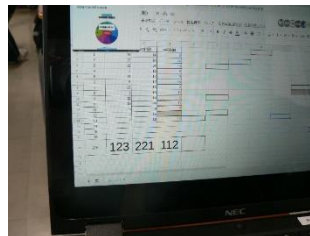


クロームブックを活用した取組

ペア活動



クラス全体で共有 (スプレッドシート)



- (5) 授業の導入で話した身近な自宅の犬の話題に戻る。(演繹的な思考の展開)
 (6) チャレンジ問題は、規則性を比で表すのではなく、%で表す問題。(知識技能)

本校の今年度の重点目標

【授業改善】

「自己との対話から学びを深め、他者を意識した表現を工夫する生徒の育成」